**最終回レポート**：　最終回（7/14）終了後に下記２種類をメールで提出してください。

1. ７月１４日の講義に対するレポート、②ＥＰ１２の講義全体に対するレポート

提出期間：最終回講義終了後から７月２５日（月）１７時まで。提出先：ep-info【at】iii.u-tokyo.ac.jp

レポート様式などの詳細な提出方法は、<http://todai-ep.jp>にある指示に従ってください。

**２０１６夏　エグゼクティブ・プログラム（ＥＰ）１２　講義全体レポート**

学生証番号　所属　氏名

１：まず、この講義全体についての感想や将来へ向けた提言を自由に記入してください。

２：この講義をよりよくするために

2-1：特に興味関心がわいたのはどの回でしたか。その理由も記してください。（複数回答可）

2-2：○○分野、あるいは具体的に○○先生の話を聞きたいなど、講師について希望があれば記してください。

2-3：開催曜日や時間帯、レポートなど、講義の進め方について希望があれば記してください。

2-4：講義後に別室で講師あるいは受講生間のディスカッションの場を用意しましたが、参加した人は何を期待して参加したか、参加しなかった人はなぜ参加しなかったか、その理由を記してください。また、このような場があれば参加したいという希望があれば記してください。

３：より広く後期教養教育について

この講義は全学的な後期教養教育※として位置付けられています。

（※ここでは、専門を決めた後の学生、あるいはすでに専門家として活動している社会人を対象とした教養教育を後期教養教育と呼んでいます。）

3-1：他に同様な趣旨の講義を受講している場合はその講義名を記してください。

3-2：今後このような科目が欲しいという希望があればそのイメージを記してください。

４：最後にアンケートです。この講義は来学期も開講します（裏面参照）。科目番号が違いますので、引き続き受講が可能です。受講を予定していますか。(複数回答可)

　a.受講を予定している。b.受講しない。c.未定。d.友人を誘いたい。

ありがとうございました。（このレポートは数ページにわたって結構です）

**２０１６秋　エグゼクティブ・プログラム（ＥＰ）１３講義予定（2016-07-07案）**

コーディネータ　原島　博（東京大学名誉教授・特任教授）

エグゼクティブ・プログラム１３「新たな価値創造と社会的責任」

２０１６年度秋（Ａ１＋Ａ２学期）２単位（主たる対象は東京大学全学の大学院学生）

毎週木曜日６限：１８時４５分～２０時３０分（９月２９日～１月１２日）

教室：情報学環・福武ホール地下２階　ラーニングシアター

**改めて人とは何かを考える**

９月２９日　濱田純一（東京大学前総長、放送倫理・番組向上機構（BPO）理事長）

 　　　憲法が期待する人間像

１０月　６日　中島隆博（東洋文化研究所教授）

東アジア哲学における普遍

１０月１３日　松原　仁（公立はこだて未来大学副理事長・教授、人工知能学会前会長）

人工知能は意識を持てるか

１０月２０日　中内啓光（医科学研究所教授、スタンフォード大学教授）

再生医療が予想する未来のヒト

**改めて科学の営みを考える**

１０月２７日　西野嘉章（総合研究博物館教授・館長、インターメディアテク館長）

大学博物館の２０年－博物館工学へ道を拓く

１１月１０日　坂井修一（情報理工学系研究科教授）

研究者であること、歌人であること、人間であること

１１月１７日　（総合討論）

１１月２４日　黒田玲子（東京大学名誉教授、東京理科大学教授）

社会の中の科学　そして、科学的ものの見方考え方

**改めて社会と時代を考える**

１２月　１日　坂村　健（情報学環教授）

科学技術により社会が激変する時代へ

１２月　８日　小野塚知二（経済学研究科教授）

　　　　　　第一次世界大戦といま

－開戦原因の謎「グローバル経済はなぜ破壊されたのか？」

１２月１５日　白波瀬佐和子（人文社会系研究科教授）

少子高齢化の中の一人一人：社会を見る目

１２月２２日　田中明彦（東洋文化研究所教授）

世界システムと日本の国際協力

　１月１２日　（総合討論）